

会議結果のお知らせ

令和7年度第2回新里地域振興会議を次のとおり開催しました。

令和7年11月18日

宮古市地域振興会議

- 1 開催日時
令和7年11月11日(火) 午後6時30分～午後8時00分
- 2 開催場所
新里福祉センター 1階 研修室
- 3 議題
 - (1) 公共施設再配置計画の見直しについて
 - (2) 公共交通対策について
 - (3) 令和8年新里地域新年交賀会について
 - (4) その他
- 4 会議の概要
別紙のとおり
- 5 問い合わせ先
企画部新里総合事務所地域づくり係 電話 0193-72-2111

令和7年度第2回新里地域振興会議 開催結果

- 1 出席者（10名）
川崎賢一、佐々木久志、褰岩宗生、澤口浩久、松尾芳広、神道あずさ、伊東由美子、
新川敦子、門坂寛子、久保田将登
- 2 欠席者（2名）
門坂道弘、飛澤和弘
- 3 事務局出席者（5名）
企画部長 岩間 健
企画部公共交通推進課長 松浦宏隆
企画部新里総合事務所長 蒲野栄樹
企画部新里総合事務所地域づくり係長 山口博信、同係主査 高橋 真
- 4 傍聴者
なし
- 5 議事等
 - (1) 公共施設再配置計画の見直しについて
公共施設再配置計画について事務局から説明した。
 - (2) 公共交通対策について
新里地域内の公共交通対策について事務局から説明した。
 - (3) 令和8年新里地域新年交賀会について
令和8年新里地域新年交賀会について事務局から説明し、承認された。
 - (4) その他
施設等のLED化や熊対策について質問があり、対応状況を回答した。

質疑応答内容

質問・意見	回答
【議題(1) 公共施設再配置計画の見直しについて】 (委員) 地区集会所の地域移管について、移管した実績がないとのことだが、新里地区内での実績か。また、今後どのように進めていくのか。 (委員) 新里保健センターが総合事務所に統合できなかったとのことだが、現状のまま継続されるのか。 (委員) 第38分団屯所が第3期に建替える計画となっている。屯所が狭いため、隣接する林業活力センターを使用することがあるが、建替えの際は、新里地域内にある他の屯所と同じように、集会施設を兼ねたものとすれば一体的に管理できるのではないか。 (委員) 消防団は団員不足が深刻だ。合併後20年経過しており、分団の再編が必要だと考える。その結果、各分団の団員が増えて活性化するとともに、消防ポンプ車等の更新負担も減るのではないか。 (委員) 旧新里中央公民館や旧新里役場書庫などは処分する計画だが、地域の中心部に立地しており、更地になれば使い勝手がいいと思う。解体する計画はあるか。 (委員) 旧新里歯科診療所・歯科医師住宅について、社会福祉法人が障がい者の就労支援事業所として借りているが、施設が老朽化している。今後も利用したい意向を示せば使用し続けることができるか。	(事務局) 市全体での実績である。 今後は個別の施設ごとに状況等を精査し、再検討していくこととなる。 (事務局) 現状で継続されることとなる。 (事務局) ご意見として承り、担当課へ伝える。 (事務局) ご意見として承り、担当課へ伝える。 (事務局) 現状、書庫や倉庫として使用されており、解体に至っていない。また、限られた予算の中では、建物解体費は優先順位が下がってしまう。ご意見として承り、今後の計画の中で検討したい。 (事務局) 現在貸し付けている物件は、利用者の意向を聞きながら今後も継続する。 貸し付けの条件として、建物の維持・修繕については利用者が負担することになっている。

質問・意見	回答
【議題(2) 公共交通対策について】 (委員) 和井内地区で通院する術がなく困っていた方がいたが、包括支援センターが間に入り総合事務所に相談し、デマンド交通を利用することができた。利用者は大変助かったとのことで、ご協力いただき感謝する。 また、岩手県立大学の学生が研究のためサロンに来られたが、高齢者の方々は楽しかったと言っていた。 高齢者等の移動支援について、包括支援センターとして関わっていきたいので、今後ともご協力をお願いしたい。 (委員) 岩手県立大学が行ったアンケートではどのような意見が出たか。 (委員) 地域バス運行について、自社で請け負っていることから情報提供する。 墓目の方はほぼ全員が新里診療所への利用である。腹帯も同様だが、一部商店への利用がある。 利用が最も多いのは刈屋・和井内地区の方で、新里診療所はもちろん、日々106急行バスやJ Rからの乗り換えで利用される方もいる。 路線バスやJ R山田線のダイヤとの時間調整が図られれば、さらに利用しやすいものとなると思う。 また、地域バス車両2台のうち1台にはステップがあるが、もう1台にはステップがなく、高齢者が乗降時の段差に苦労している。更新の際はステップ付きの車両を考慮していただきたい。(意見)	(事務局) 市と岩手県立大学の共同研究の際はご協力いただき感謝申し上げます。 交通弱者にとって、デマンド交通は救いのひとつになると考える。 新たにバス停や路線を作ることは困難であるため、この制度を周知していただき、活用していただきたい。 (事務局) 自家用車を使用する方が多かったため、公共交通を使う機会がないとの意見が出た。免許返納等により自家用車を使用できない事態は誰にでも起こりうることから、ぜひ公共交通を利用していただきたい。

質問・意見	回答
【議題(3) 令和8年新年交賀会について】 (委員) 毎年、会社と委員の兼任で出席しているが、会社から数人出席した方がいいか。 (委員) 出席案内を行う団体等の選出は旧市町村それぞれの地域に任せられているのか。 【議題(4) その他】 (委員) 基幹集落センターの蛍光灯が切れている。対応してもらえないか。 (委員) 街灯はLEDに切り替えるのか。 また、木柱の場合はどうするのか。	(事務局) みなさまから色々なご意見をいただいた。 岩手県立大学との共同研究はまだ途中であり、今後詳細な調査、研究結果等が出てくるものと思われる。それらを踏まえ、今後の公共交通のあり方を考えていきたい。 (事務局) 人数を制限するものではないので、趣旨に賛同していただける方の参加を歓迎する。 (事務局) 各地域に任せられている。 直接案内されない団体等であっても、各戸回覧により周知を図るので、そちらからお申込みいただきたい。 (事務局) いずれLED化を検討しなければならないが、現地調査のうえ、在庫の蛍光管等で対応したい。 (事務局) 玉切れで更新する際に順次LED化している。木柱にある街灯が切れた際は、近くのコンクリート柱に移設し、木柱を撤去している。

質問・意見	回答
(委員) 最新の熊対策について聞きたい。	(事務局) 目撃情報が出るたびに出没マップに掲載し、注意喚起している。また、箱わなの設置や花火配布を行っているが、箱わなは数が限られているため足りない状態である。 防災行政無線で繰り返し放送しているとおり、家の周りに熊のエサとなるような物を置かないなど、個々の対策が必要となる。 緊急銃猟については、制度を整えている最中である。
(委員) 以前花火をいただいて使用しているが、不足したら総合事務所に申し出ればよいか。	(事務局) お申し出いただければ関係部署に取り次ぐ。